

東京経済大学

陸上競技部&葵走会・父母の会ニュース第 150 号

発行：東京経済大学陸上競技部・葵走会・陸上部父母の会

発行者：小幡克志・星川忠晴・森田明 編集：小川菜央・久恒由彦 監修：上阪哲也

2022年7月25日発行

関東インカレ 大川歩夢 (4)、10000mで49年ぶり4位入賞!!!

1部優勝記録を上回り、箱根3区区間賞・丹所選手にも競り勝つ!



10000m 4位入賞 大川歩夢

ニュース主な内容

<陸上競技部>

- 第101回関東インカレ結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.2
- 全日本大学駅伝関東地区予選会出場逃す・・・・・・・・・・P.6
- 明治学院大学定期対校戦結果・・・・・・・・・・・・・・・・P.7
- 大川歩夢 (4) 5000mで2戦連続東経新 (13' 39" 00)・・・・P.9
- 夏季デフリンピック in ブラジル大会結果・・・・・・・・P.10

<葵走会・父母の会>

- 今井中 元葵走会会長ご逝去・・・・・・・・・・・・・・・・P.11
- 会費、寄付金納入のお願い・・・・・・・・・・・・・・・・P.12

お問い合わせ先

久恒由彦 (事務局=平 14) 携帯：090-8564-3562 E-mail : jump-up-tsune@i.softbank.jp

※郵便振替用紙は既に会費ご納入頂いている方にも同封されている場合があります。ご容赦願います。

また、寄付金依頼振込用紙も事務処理の関係で毎回同封させていただいています。

東京経済大学陸上競技部公認HP

<http://toukei-rikujo.tokyo>

コーチ日誌 (日常の活動報告ブログ)

http://blog.livedoor.jp/tokei_ekiden

第101回関東学生対校選手権大会結果 5月19日～22日 国立競技場・日大



28分35秒51で4位入賞

第101回関東学生対校陸上競技選手権大会もまた、大川歩夢(4)の10000m、4位入賞に沸きました。レース前大川は、国立競技場に到着したとたん「このまま帰りたい」と口にししました。この場を逃げ出したいと思うほど関東インカレは独特の雰囲気がある特別な試合です。2部10000mは、箱根常連校のエース級が出場する真剣勝負の場、経験豊富な大川でさえ緊張するのは当然です。しかし、スタートすると落ち着いた走り、常にトップグループに付き徐々に主力選手たちが落ちていく中、5000m通過地点では15人ほどの集団に絞られていました。この時点で調子のよい時の大川のレースパターンにはまり、集団の中盤以降で粘り強くついていく戦略で余裕を持つことができました。そして、ラスト1周を残して7番手、そのラストのスパートで上位3名を抜き去り、28分35秒51で見事4位入賞を果たしました。

東京国際・丹所選手(箱根駅伝3区区間賞)、国学院・中西選手(箱根駅伝4区9位)ほか国学院・平林(箱根駅伝9区2位、日本学生ハーフ覇者)、日本薬科・中山選手(箱根駅伝関東学生連合1区・2位相当)、帝京・小野選手(箱根駅伝1区8位)に勝利。また、一部校の優勝タイム28分42秒85をも凌ぐタイムでした。日本人では唯一、青学・岸本(箱根駅伝7区区間賞)に敗れましたが、各校のエース級に勝つての価値ある4位です。10000mで東経大の入賞は1973年岩岸義明先輩の32分30秒・6位以来49年ぶりの快挙、関東インカレに出場標準記録が設けられてからは初の快挙です。

その他の種目では砲丸投の大沢彩斗(3)が8位入賞を果たし、110mH・小幡克志(3)、100m・森田将貴(4)は準決勝進出、予選敗退したものの3000mSCの小池彪(4)の自己ベスト、4×100mでは決勝進出まで100分の3秒差と健闘し、入賞は逃したものの今後に繋がる結果を残してくれました。コロナ禍で苦しんだ2年間、特にスプリントブロックでは選手の減少、トレーニング不足から大きく戦力を落としましたが、ここから再び1部を狙えるようなチームへの強化を図っていかねばなりません。そうした思いを強くさせてくれる関東インカレでした。

【大川選手のコメント】

「応援ありがとうございました。3位以上になり表彰台に上がれなかった悔しさもありますが、この舞台で入賞を果たしたことに今はただただ嬉しさがこみあげてきています。目標を達成するには日々の努力しかありません。その努力を積み重ねてみんなで強いチームにしていき箱根駅伝出場を目指します。」

<1日目結果(5月16日)>



円盤投・決勝 小林(4)



4×100mR・予選

110mH 予選 小幡 克志(3) 15"15(-0.9) 3着 準決勝進出
400m 予選 笠原 隼人(1) 51"08 7着 敗退
円盤投 決勝 小林 凌(4) 33m1 {111位
100m 予選 森田 将貴(4) 10"81(+0.5) 3着 準決勝進出
4×100 予選 森田・安藤・柏木・西川 41"44 3着 敗退
10000m 決勝 大川 歩夢(4) 28'35"51 4位入賞

<2日目結果(5月17日)>



110mH・準決 小幡(3)



三段跳 決勝 仲(4)



5000m 予選 下田(2)

110mH 準決勝 小幡 克志(3) 15"11(+0.0) 組6着 敗退
100m 準決勝 森田 将貴(4) 10"86(+0.0) 組6着 敗退
三段跳 決勝 仲 龍勢(4) 14m09(+0.2) 全体11位
5000m 予選 下田 大翔(2) 14'49"95 組19着 敗退

<3日目結果(5月18日)> 国立競技場・日大グラウンド



400mH 予選 荒木(3)



800m 予選 小林(1)



200m 予選 森田 (4)



3000mH 予選 小池 (4)

800m 予選 小林 徹(1) 1'59"10 組 8 着 敗退
400mH 予選 荒木 福杜(3) 55"25 組 8 着 敗退
200m 予選 森田 将貴(4) 22"16(+0.2) 組 8 着 敗退
3000mSC 予選 小池 彪((4) 9'04"93 8 着 自己新 敗退
砲丸投 決勝 大沢 彩斗(3) 12m29 8 位入賞

<4 日目結果 (5 月 19 日) > 国立競技場



ハーフ 決勝 小山 (2)



ハーフ 決勝 石川 (3)



ハーフ 決勝 村田 (3)



走り高跳 決勝 稲田 (2)

ハーフマラソン決勝

小山 優輝(2) 64.17 20 着 自己新
石川 晃大(3) 65.42 32 着
村田 悠樹(3) 67.55 48 着
走り高跳 決勝 稲田 翔太 (2) NM

全日本大学駅伝関東地区予選会出場逃す！

第 54 回全日本大学駅伝関東学連推薦校選考会出場校が発表になり、東経大は 20 位の専修大学に 1 人僅か 6 秒差の 22 番目で出場が叶いませんでした。昨年の専修大学は全日本予選会漏れから箱根駅伝出場を果たしました。東経大もこの悔しさを糧に箱根駅伝出場を目指します。

第 56 回明治学院大学定期対校戦結果 7 月 9 日 鴻巣市陸上競技場

第 56 回明治学院大学定期対校戦が 7 月 9 日、鴻巣市陸上競技会で開催されました。今回は感染防止策を取りながら 3 年ぶりに有観客で行い両校の OB、父母、や選手の友人たちが応援に駆けつけていただきました。

試合は総合得点で東経大が 31 点、明学大が 16 点で東経大が総合優勝を飾り、1500m で大会新記録を樹立した下田大翔 (2) が最優秀選手賞を獲得しました。(競技結果は 7 頁に記載)

第 24 回 夏季デフリンピック in ブラジル カシアス・ド・スル大会結果

第 24 回夏季デフリンピック in ブラジル カシアス・ド・スルに日本代表で出場した山田真樹 (令和 3 年卒) は 100m で決勝に進出し 7 位入賞を果たしました。準決勝では全体のトップで決勝進出を果たしていただに彼にとっては悔しい 7 位だったと思います。なお、日本の佐々木選手がこの種目日本人初の優勝を果たしました。また、山田は 200m、4×100m、4×400m に出場予定でしたが、日本選手団 (陸上以外) でコロナ感染者が多数出たため残念ながら全種目欠場となりました。

【100m】

山田真樹 (令和 2 年卒業)

1 次予選 11.29 (-0.1) 1 着 2 次予選進出 2 次予選 10.99 (-0.3) 2 着 準決勝進出
準決勝 10.77 (+1.6) 1 着 決勝進出
決勝 10.95 (+0.2) 7 位入賞

地域清掃に参加しました！ 6 月 5 日



6 月 5 日はごみゼロデー。寮の所在地、小平市小川東町虹ヶ丘地区で行われた地域清掃に 25 名の寮生が参加しました！ 日頃からお世話になっている地域の方々やジョグで使用している道路へ感謝の気持ちを込めて清掃しました！！

日体大競技会結果 5月7日、8日 健志台

～大川歩夢(4)、5000mで13分45秒67・東経新!!!

大川歩夢(4)が自己の持つ13分54秒25を更新し東経新を樹立しました。この日の最終組(最もレベルの高い組)に出場した大川は、多くの実業団選手や外国人選手で構成されているトップグループに食らいつき正々堂々のレースを展開し6番目でゴールし東経新記録を樹立しました。また、この日の5000mでは新入生の遠藤、内田と2年生後藤が自己新、村松(1)、益子(4)も好記録で走破しました。

【5000m】		9組	
3組		村松 丈(1) 14'43"90	24着
遠藤 滉大(1) 14'57"65	1着 自己新	亀井 大生(1) 15'03"15	32着
内田 翔也(1) 15'13"15	10着 自己新	11組	
4組		大川 歩夢(4) 13'45"67	6着 自己新・東経新
後藤 亮介(2) 14'49"01	6着 自己新		
下津 大生(2) 14'53"76	9着	【10000m】	
島津 謙介(4) 14'57"31	13着	4組目	
福世 翔哉(1) 15'18"14	22着	新城 龍祐(4) 31'01"11	22着
高橋 将英(3) 15'23"14	26着	本田 大和(2) DNF	
5組		5組目	
蟹江 達樹(3) 15'01"00	13着	下田 大翔(2) 30'08"71	8着
小池 彪(4) 15'19"43	20着	石川 晃大(3) 30'13"09	10着
7組		村田 悠樹(3) 30'18"36	11着
益子翔太郎(4) 14'43"18	8着	小山 優輝(2) 30'27"55	15着
山田 拓哉(1) 15'09"13	28着		

大川歩夢(4) ホクレン千歳大会 5000mで東経新樹立!!!

5月の日体大競技会に続いて2戦連続で自己の持つ東経大記録を更新、成長が止まりません。

7月16日(土) 千歳市青葉競技場

男子5000mB 18:05スタート

大川歩夢(4) 13'39"00 自己新・東経大新!!!

<今後の日程>

8月14日(日) 第67回大阪経済大学対校戦(AGFフィールド)

9月17日(土)～19日(月) 関東学生新人選手権兼リレー選手権(相模原ギオン)

10月15日(土) 第99回箱根駅伝予選会(立川駐屯地～昭和記念公園)

明学戦決勝一覧表

＝訃報＝ 今井中 元葵走会会長ご逝去



体育会 55 周年、葵体育会 50 周年式典 功労者として表彰状授与代表挨拶

今井中元葵走会会長（昭和 30 年卒）が 6 月 21 日ご逝去されました。享年 89 歳。

今井先輩は 1951 年（昭和 26 年）広島県・三次高校卒業後東京経済大学に入学され陸上競技部に入部、以来、マネージャーとして、練習計画・経費の管理などの部の運営、そして自費で熊本のインターハイに出向き勧誘活動を行い部員獲得に努め、チームとしての体制を構築し、戦後の陸上競技部復活に尽力されました。今年で 67 回目となる大阪経済大学定期戦はじめ明学戦、10 大学対校戦など現在の対校戦へと繋がる競技会の企画を立て実行されました。また、OB 会組織である葵走会の創設にもご尽力されました。

卒業後は協和銀行（現りそな銀行）に就職され、バンカーとして全国各地で活躍されました。その後、コナミに入社され営業統括常務としてコナミの創業期から大企業への飛躍の礎を築き上げました。1993 年（平成 5 年）から 2002 年（平成 15 年）まで葵走会会長として、陸上競技部および就任したばかりの新米監督である私を現在まで愛情をもって支えていただきました。

体育会 50 周年記念表彰では、戦後、陸上競技部の組織を作り上げ、葵走会の発足にも貢献された今井先輩（昭和 30 年卒）に体育会から表彰状が贈呈されました。

ここ数年は足腰がご不自由になられ、陸上競技部や葵走会の会合等もご欠席されることが多く、お電話で選手たちの活躍をご報告するのみで直接お会いする機会がありませんでした。今年はお孫さんが順天堂大学陸上競技部に入学され 110mH の選手としてアンダー 20 世界選手権日本代表選手に選出されたこととお喜びになられていたと奥様からお聞きました。電話でお話した最後のお言葉は「競技場で孫を見かけたら声をかけてやってくれ」でした。

本来なら 3 月 25 日にご逝去された伊藤乾司（昭和 37 卒）元会長とともに、2020 年に開催予定だった創部 100 周年記念式典の場で感謝を申し上げたかったのですが、コロナの影響で延期になってしまい、お伝え出来ないまままでのお別れとなってしまい心残りでなりません。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。 総監督 上阪

2022年度葵走会・父母の会会費・寄付金ご納入のお願い。

2021年度は会費、一般寄付金、創部100周年寄付金のご納入ありがとうございました。本年度も引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

<東京経済大学葵走会（OB会）年会費・寄付金納入要項>

- ・年会費：8,000円
- ・納入期限：2022年4月1日～2023年3月31日
- ・送金先：郵便振替 00190-1-769362（専用の振替用紙使用で手数料はかかりません。）
銀行振込 ゆうちょ銀行 〇一九（ゼロイチキュウ）当座 0769362
ゆうちょ銀行 〇二八（ゼロニハチ）普通 4388443
上記口座名義人は「葵走会（キソウカイ）」

昭和43年以前ご卒業の方へ：名誉会員として会費免除となっておりますが、部員数の増加により財政が逼迫しています。是非、ご寄付のご協力をお願いいたします。

平成26年以降ご卒業および女性会員の方へ：卒業後8年（平成26年～令和3年卒）までの会員および女性会員は5,000円。また、夫婦会員はお二人で10,000円となりました。

<陸上競技部父母の会年会費・寄付金納入要項>

- ・年会費：10,000円
- ・納入期間：2022年4月1日～2022年9月30日
- ・送金先：郵便振替 00170-1-634633（専用の振替用紙使用で手数料はかかりません。）
銀行振込 みずほ銀行久米川支店 普通 2050180
上記口座名義人は「東京経済大学陸上競技部父母の会」

4月1日～7月8日現在（敬称略、順不同、千円）

【スポーツ振興基金】

<支援者>江口邦子（昭41・20）、樫原啓子（昭42・30）、小松隆一（昭46・20）、織田良一（昭47・5）、堤あかね（昭57・50）松田豊（平11・10）、浜野隆典（10）、匿名（10）、亀井康弘（父母・10）、本田呂文（父母・10）下別府淳子（父母・20）、匿名（父母・10）

<葵走会>星川忠晴（昭50・20）、久保田敏文（昭53・20）、菊地真（昭56・10）、石本正俊（昭62・10）、平山丈人（平1・10）、中村広次（平2・10）

【会費・寄付金】

<葵走会>石川博司（昭32・10）、小竹央男（昭38・10）、三奈木喜逸（昭39・10）、牧野友保（昭46・10）、中谷修（昭48・10）、犬飼秀明（昭49・8）、清水栄一（昭50・8）、星川忠晴（昭50・10）、後藤勇（昭52・10）、野中五男（昭52・10）、飯塚豊明（昭56・10）、菊池真（昭56・10）、内藤修（昭57・10）、小松啓次郎（昭59・10）、上阪哲也（昭61・10）、宮下千絵（昭62・5）、佐藤孝司（夫婦）（平1・10）、平山丈人（平1・10）、中村広次（平2・10）、岡野将光（平4・10）、尾藤敬（平4・8）、橋本隆雄・早代子（夫婦）（平4、5・10）、金井大（平6・8）、齊藤禎一（平10・8）白土裕介（平13・8）、久恒由彦（平14・8）、川村耕二郎（平15・8）、沼尾崇之（平18・8）、九津見一樹（平31・5）

【父母の会会費】（10千円、敬称略、順不同）

森田明、仲晃良、松山克勇、中村栄作、今泉拓也、北村英之、島津恩子、中山清美、下別府淳子、大川崇之、新城勝良、渡邊浩史、小林千祐、荒木伸仁、大沢佐知子、福井秀樹、松浦美由紀、蟹江正史、大石英夫、深沢みつ子、名取明彦、嶋田哲治、下津公大、実松真由美、本田呂文、下田義仁、後藤眞須美、小山美穂、菅沼卓美、田中正則、宮木和代、一ノ倉功、鶴巻郁久、安藤智子、降矢弘一、笠原真紀子、小林慎、島倉めぐみ、栗山浩、秋山真由美、竹下亜希子、片平雅明、亀井康弘、曾根直也、西川大輔、遠藤隆、平塚章子、村松三春、山田実、内田孝志、福世行弘、根本龍志、丸山久美